

第5回小平市史編さん委員会要録

1. 日時 平成22年3月27日(土) 午後3時~4時45分
2. 会場 中央図書館会議室
3. 出席者 市史編さん委員7名 欠席2名 事務局3名 傍聴者2名
4. 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 部長挨拶
 - (3) 委員長挨拶
 - (4) 報告
 - ①史料集および市史研究の刊行について
 - ②平成21年度市史編さん事業の進捗状況について
 - ③平成22年度予算について
 - (5) 議事
 - ①調査・研究の進め方と課題について
 - ②調査研究報告事業の中間報告について
 - ・市史研究の編集について
 - ・市民向けの懇談会・講座について
 - ・市史別冊「図録」の編さんについて
 - ・各編の内容構成について
 - ・平成22年度の事業計画について
 - (6) 閉会

配布資料

- ・第4回市史編さん委員会要録
- ・事業報告(民俗編)(近世編)(近現代編)
- ・平成21年度研究報告書(民俗編)(近世編)(近現代編)
- ・『小平市史料集 近現代編』第一集・第二集

<会議の概要>

- ・部長挨拶
体制を整備してから1年半が経過し、意欲的な取り組みに感謝する。

条例案を市民の手でまとめ、小平市自治基本条例を施行した。市制運営の転換が課題になっている。

来年度からは市史本編の概要・構成を検討していただくことになるので、よろしくお願ひしたい。

- ・事務局より、配布資料に基づき報告事項の説明及び議題の説明
- ・監修者より、配布資料に基づき研究事業の報告

- ・議題に対する意見等

課題：今後の市史研究の編集体制について

→論文や研究報告が増えてきているので、市史研究の編集や全体構成のチェックをしていく必要がある。

→企画段階で事前に調整し、出てきた原稿を編の監修者が読んでチェックすることにする。

質問：全体で何冊出し、その構成はどのようにするのか。

→6冊出す予定で、6号は本事業の総まとめを平成25年度に出したい。5号までは事業の進捗状況や市民意見・情報等を広報することと、調査・研究の成果を報告する内容としたい。

課題：市民向けの講座等の開催について

→市民との意見交換や交流の場があってもよいのではないか。講座や研究会を開けないか。

→公民館の歴史講座に協力する方法もあるのではないか。

→調査専門委員の負担を増やさないで開催する方法を検討すべきではないか。

課題：市史別冊「図録」の内容について

→各編の編さんだけでも厳しいスケジュールであるが、図録の編さんもないがしろにできない。

→小平市では図録類がないので、この機会に地図や図・表をまとめておく必要がある。

→地図・模型・絵図や調査専門委員が研究過程で作成した図や表を収録できないか。

→先進事例を研究しながら今後検討していく必要がある。

→概要版は本編刊行後に出す予定で、写真集も別に出すので、これらとは性格を変えた、資料集のようなものも考えられる。

課題：各編の内容構成について

→近世編は、平成 22 年度に内容構成を固め、民俗編・近現代編は、平成 23 年度までに固める必要がある。

→近現代編は、平成 22 年度に本編の内容を固めるとともに、史料集を発行する必要がある。詳しい内容については次回に示したい。

→考古・自然・民俗編は、編の組み立てや担当についても再検討する必要があるので、次回までに調整を進めたい。

課題 : 平成 22 年度の事業計画について

→新たに加えるべきことはないので、本日の議論をふまえて提案してほしい。

→昨年度の計画を参考にして作成する。